## 「再審事件のリアルと再審法改正の現在地」



講師

鴨志田祐美さん (かもしだ ゆみ)

【プロフィール】

2025年)。

弁護士(京都弁護士会所属)。鹿児島県の大崎事件における 再審弁護団、日本弁護士連合会再審法改正推進室長として、再審弁護と再審法改正運動に 取り組む。著書に『大崎事件は問いかける―これからの再審のかたち』(かもがわ出版、

【参考文献として(いずれも鴨志田さん執筆)】

- ・『隠された証拠が冤罪を晴らす一再審における証拠開示の法制化に向けて』 (現代人文社、2018年)
- ・『21世紀の再審一えん罪被害者の速やかな救済のために』(日本評論社、2021年)
- ・『見直そう!再審のルール―この国が冤罪と向き合うために』 (現代人文社、2024年)
- ・『大崎事件は問いかける一これからの再審のかたち』(かもがわ出版、2025年)
- ・「再審事件にみる証拠の保管・開示の問題」(季刊『刑事弁護』123号、2025年)

【講義後の対談】 鴨志田祐美さん×田淵浩二会員 (九州大学)



2025年11月23日(日) 14時~16時 オンライン開催(zoom)

> 事前申込みが必要です お申込みは こちら →



https://forms.gle/9oBp8nQ4JSgbWnjT7

連絡先:全国事務局(tsukada@law.kobegakuin.ac.jp)

主催:民主主義科学者協会法律部会法学教育研究特別委員会